

JR-EAST Innovation 2013 ポスターセッション

ポスターセッションとは、当社で行っている研究開発テーマについて、開発を担当した社員自らが、開発品の実演やポスター(パネル)による説明を行う展示発表です。当社の取組みや課題を知ってもらうこと、新たなアライアンスの機会を創ることを目的としています。

今回はJR東日本研究開発センターで取組んでいる研究開発や現場第一線の社員による技術開発成果の中から、46件の展示発表を行いました。当社の取組みを社外の方々へ広く紹介し、意見交換を行いました。ここでは、発表を行った件名を紹介します。



表 ポスターセッションの件名一覧

分野	件名	分野	件名
究極の安全	軌道回路のない区間の列車接近警報装置	ICTの活用 (業務革新)	転てつ装置転換不能要因解析装置
	「他山の石」置換え支援ツール		車両搭載型ホーム監視モニタシステム
	レーザーセンサを用いた車内設置型ホーム検知装置		異常時情報共有システム
	新たな風規制ルール		利便性を考慮した賢い踏切
	融雪水量推定手法		信号保安ソフトウェアの開発手法と管理手法の新しい取り組み
	天井の耐震化における高耐力ブレース		新幹線列車無線の将来展望
	地絡電流検出装置		
エネルギー・環境戦略	有機薄膜太陽電池の駅での展開を見据えた基礎評価	新幹線のさらなる高速化	新幹線のさらなる高速化を実現する騒音低減装置「NIDES」
	経済運転を目指して～力行時M車選択運転機能～		新幹線車両の着落雪対策
	エリア全体のエネルギー・マネジメント		パンタグラフ空力騒音の数値シミュレーション
	列車運転のエネルギー・マネジメント	品質の改善 サービスの現場第一線における技術開発	新幹線レール交換の機械化他
	大規模地下駅空調の負荷解析		新たなパーソナル空間の創出～使い易い「マイテーブル」を求めて～
	SiC素子を用いた主回路システムの試作・評価		どこでも使用できる車両前面点検用足場
	山手線での運転エネルギー測定		ATS-Ps車上装置総合試験装置
	太陽光発電余剰電力の有効活用		ベアリング床板のボールベアリング取外し器具
	エネルギー戦略を具現化する技術革新		ロングレール設定替におけるレール軸力調整装置
ICTの活用 (お客さまサービス) (業務革新)	社員が操作できるホーム上旅客流動シミュレータ	鋼板巻き耐震補強の分割施工工法	
	駅構内共通ネットワークを活用した	旅客上家雨漏り防止用樋	
	可動式情報配信ディスプレイ	エアージェットのシングルノズル	
	駅を拠点とした公共交通機関の情報連携システム	カラスの巣固める装置	
	電車線路設備モニタリング	特高ケーブル延線張力監視装置	
	線路設備モニタリング	映像制御装置の遠隔操作化	
	車両機器モニタリング	クリアヒート式信号機フード	
データベースの共通化 (メンテナンス業務へのDB・GISの利活用)	経年を考慮した勾配を必要としないホーム床構造		

